

〔日本学生支援機構 東海支部〕
「あいち学生支援コンソーシアム」
総会について

「あいち学生支援コンソーシアム」は、日本学生支援機構と密接に連携して事業を行っており、愛知県内の学生（大学院生、外国人留学生も含む）の修学と生活に係る支援をとおして、我が国の高等教育の発展に寄与することを目的として平成一六年六月に発足しました。現在、県内の四年制大学四九校と愛知県、名古屋市、愛知県経営者協会、名古屋商工会議所、名古屋学生雇用主協議会が加盟し、活動を行っています。

同コンソーシアムの総会が、平成一九年五月二九日（火）に名古屋大学環境総合館レクチャーホールにおいて開催されました。



あいち学生支援コンソーシアム会長・名古屋大学総長 平野真一氏

り、四年目を迎えるにあたっての挨拶があった後、大貫賢一日本学生支援機構理事より、「あいち学生支援コンソーシアムは全国の学生支援コンソーシアムの中でもひときわ積極的な活動をしており設立当初より注目されています。今後、日本学生支援機構としても可能な限り協力・支援してまいります。」との挨拶がありました。

その後、次のように、平成一八年度事業報告及び平成一九年度事業方針の決定が行われました。



大貫賢一日本学生支援機構理事

◆平成一八年度事業報告

一 学生相談・支援に関する事項

学生への悩み相談事業の実施

・学生支援に関わる教職員の研修会

愛知県内の大学の教職員を対象に、「学生支援に関する教職員の研修会」を平成一八年二月一四日（木）に開催し、講演「学生による学生支援の可能性」、情報交

換会「学生相談における学業をめぐる問題について」及び分科会が行われ、各大学等から五〇名が参加した。

・学生支援に関わる相談担当者の研修会

学生相談実務担当者や学生相談室の立ち上げ・充実に関心のある方などを対象に、「学生支援に関わる相談担当者の研修会」を平成一九年二月三日（金）に開催し、講演「学生相談における発達障害者支援」、話題提供「発達障害が疑われる学生の支援の現状」及び全体ディスカッションが行われ、各大学等から四二名が参加した。

・研究会による報告書の作成

研究会の成果を基に、主な相談内容ごとに事例研究を行い、事例集ともいえるべき報告書を作成した。

二 外国人留学生の就職支援に関する事項

・留学生のための就職サポートフェア in 愛知

日本企業に就職したい留学生を対象に、留学生を採用したい企業三二社が参加した合同企業説明会「留学生のための就職サポートフェア in 愛知」が、愛知県の主催、東海支部及びコンソーシアムの協力で平成一八年九月三〇日（土）に開催され、外国人留学生及び学校関係者一〇一名が参加した。

・外国人留学生に対する就職支援ガイダンス

愛知県内大学に在籍する留学生・就職支援関係者を対象に、「外国人留学生に対する就職支援ガイダンス」を

平成一八年一月二五日（土）に開催し、企業関係者による講演、先輩学生の体験報告・パネルディスカッションが行われ、外国人留学生及び学校関係者九一名が参加した。

◆平成一九年度事業方針

コンソーシアムは平成一九年度の事業として、昨年度に引き続き、「学生相談・支援」及び「外国人留学生の就職支援」を柱として、本機構東海支部とともに関係機関と協力しながら、学生の支援事業に取り組むこととしている。

一 学生相談・支援に関する事項

学生の悩み相談事業

学生の悩み相談事業として、以下の事業を平成一八年度に引き続き実施する。

- ・学生支援に関わる教職員の研修会
- ・学生支援に関わる相談担当者の研修会
- ・研究会による報告書の作成

二 外国人留学生の就職支援に関する事項

平成一八年度と同様に、コンソーシアムが「就職支援ガイダンス」を、愛知県が合同企業説明会を、それぞれより充実させて開催することを計画している。